

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和2年度学校評価計画

様式1(小・中)

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	鳥栖市立田代小学校
-----	-----------

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の指導力を向上させ、個に応じたきめ細かな指導と授業改善による学力向上が望まれる。 ・人権教育や道徳教育を充実させ、思いやりの心や豊かな心を基盤とした学校づくりを行う必要がある。 ・安全教育、健康教育の充実により、児童の安全・安心な生活を実現することができた。
------------------	--

2 学校教育目標	共に学び心豊かにたくましく生きる児童
----------	--------------------

3 本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びへ向けた授業改善を図る。 ・思いやりの心や豊かな心を基盤とした学校づくりを行う。 ・特別支援教育において校内支援体制や個に応じた指導の充実を図る。
------------	--

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

(1) 共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価	
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言
	取組内容	成果指標 (数値目標)							
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示した マイプランの成果目標を達成した教師8 0%以上	・全職員が「授業づくりのステップ1・2・ 3」を参考に指導方法の改善・授業力の 向上を図り、学力向上対策評価シート のマイプランの成果目標達成を目指す。						
	○「話すこと・聞くこと」に重点を置き、思 考・判断・表現力の定着に向けた授業の 実践	○授業で、話し合う活動を通じて、自分 の考えを深めたり広げたりできていると 思うと答える児童80%以上	・授業中の話し合う活動を充実させるた めに、全職員が研究授業を公開すると ともに、全教科の半分以上の授業で話し 合う活動を設定する。						
●心の教育	●児童が自他の生命を尊重する心、他 者への思いやりや社会性、倫理観や正 義感、感動する心など、豊かな心を身に 付ける教育活動	●道徳に関するアンケートで肯定的な回 答をした児童が80%以上	・人権集会や道徳の授業実践において、 児童が人としての生き方を考えるきっか けとなる内容を盛り込む。 ・友だちのよいところや頑張りを見つけて 「ほかほか通り」に貼って紹介しあう取 組みを行う。						
	●いじめの早期発見、早期対応体制の 充実	●いじめの未然防止、早期発見、早期対 応のための組織的対応ができていると 回答した教師80%以上	・事例研修等を含めたいじめへの対応に ついての研修・会議を毎学期行い、い じめに対する職員の意識や組織力を高め る。						
	◎夢や目標を持ち、その実現に向けて 意欲的に取り組む児童を育成するた めの教育活動	◎「将来の夢や希望を持っている」と答 えた6年生児童75%以上	・児童生徒の資質・能力を育む授業づく りを行う。 ・各種体験活動では、児童生徒に活動の 見通しと学びの振り返りを行う活動を仕 組む。						
●健康・体づくり	●望ましい食習慣と食の自己管理能力 の育成	●「健康に食事は大切である」と考える 児童80%以上 ●バランスのとれた食事が必要であると 考える児童80%以上	・栄養教諭や養護教諭と連携し、望まし い食習慣と食の自己管理能力につい ての授業を全学年で行う。						
	○運動習慣の改善や定着化	○授業以外で1日に1時間以上体を動 かした児童の割合70%以上	・スポーツチャレンジに積極的に参加す る。 ・体を動かすことや屋休みの外遊びを奨 励する。						
●業務改善・教職員の働き 方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間 の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校 等時間の上限を遵守する。	・定時退勤日の設定 ・行事や会議の精選・効率化(内容精選・ 時間設定・部会制での事前検討会の充 実等)を行い、時間の有効活用を図る。						

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価	
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言
	取組内容	成果指標 (数値目標)							
★小中一貫教育の充実	★教科「日本語」の実践充実	★保護者・地域等に対する教科「日本 語」の授業公開学年率100% ★保護者等に対する教科「日本語」に係 る情報を公開した学級率90%以上	・授業参観日における「日本語」授業を 全学年で公開する。 ・学級だより等を通じて教科「日本語」に 関する情報を公開する。						
○特別支援教育の充実	○教員の専門性と意識の向上	○毎学期、特別支援教育に関する研修 会・会議等を実施する。 ○UDを生かした授業づくりや支援に取り 組んだ教師90%以上	・特別支援教育に関する研修会やケース 会議を通して、情報共有を図るとともに、 教員の専門性の向上を目指す。 ・「田代のUD教育」を全職員共通理解の もと実践する。						

●…県共通 ★…鳥栖市共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	
--------------------	--